薬史学雑誌投稿規定

(2024 年 4 月改訂)

1. **投稿者の資格**：原則として筆頭著者は本会会員であること．会員外の原稿は，編集委員会の承認を経て掲載することがある．
2. **著作権**：
   (1) 本誌に掲載された論文の著作権は日本薬史学会に属する．
   (2) 本著者は，当該本著者が創作した本著作物を利用する場合（第三者に利用を許諾する場合を含む．），その利用目的等を記載した書面により本学会に申請し，その許諾を得るものとする．
   (3) 本学会は，当該本著作物の利用が，学会の目的または活動の趣旨に反しない限り，前項に定める本著者からの申請を許諾する．
   (4) (2) の規定にかかわらず，本著者は，本著者個人または本著者が所属する法人若しくは団体のウェブサイトにおいて，自ら創作した本著作物を掲載する場合（機関リポジトリへの保存および公開を含む．）その他著作権法により許容された利用を行う場合には，本学会の許諾を得ることなく本著作物を利用できるものとする．
3. **原稿の種類**：原稿は医薬の歴史，およびそれに関連のある領域のもので，個人情報の保護に配慮されたものとする．ただし他の雑誌など（国内・国外を問わない）に発表したもの，または投稿中のものは受け付けない．
   a. **原著**：著者が医薬の歴史に関して新知見を得たもの，医薬に関係した人，所，事跡等に関する論考等で和文，英文のいずれでもよい．原則として図版を含む刷り上がり 6 ページ（英文も 6 ページ）を基準とする．
   b. **総説**：原則として編集委員会から執筆を依頼する．一般会員各位からの寄稿を歓迎するがその際はあらかじめ事務局に連絡すること．刷り上がり 6 ページを基準とする．
   c. **研究ノート**：原著にくらべ簡単なもので，断片的あるいは未完の研究報告でもよい．和文・英文いずれでもよい．図版を含む刷り上がり 4 ページを基準とする．
   d. **資料**：医薬に関する資料，関係外国文献の翻訳などで和文，英文のいずれでもよい．原則として図版を含む刷り上がり 6 ページ（英文も 6 ページ）を基準とする．
   e. **記事**：見学，紀行，内外ニュースなど会員の寄稿を歓迎する．刷り上がり 2 ページを基準とする．
4. **原稿の作成**：
   a. **和文原稿**：和文原稿は，ワードプロセッサー（A4，12 ポイント，横書 35 字×30 行）または 400 字詰原稿用紙によるものとする．平がな混じり横書きとし，かなづかいは現代かなづかいを用い，MS 明朝体または楷書体を使用する．JIS 第 2 水準までの漢字以外の文字については，別途，著者に相談して処理する．
   b. **英文原稿**：英文原稿は，A4 判の用紙を用い，原則として，1 行約 65 字，1 頁に 25 行，ダブルスペース（1 行おき）で印刷すること．英文原稿は，あらかじめ英語を母語とする人，またはこれに準ずる人に校閲を受けておくこと．
   c. **原稿の体裁**：すべての原稿には，和文で連絡著者名と連絡先の住所，電話番号，FAX 番号，E-mail アドレスおよび別冊請求先を記載したカバーレターを添付すること．また特別掲載を希望する場合はその旨を朱記すること．

Presented by Medical*Online

原稿には通しページを付し，その第1ページには，論文表題，著者名，所属，所在地を和文および英文併記で記載する．雑録を除く原稿の第2ページには，簡潔な英文要旨（250語程度）およびその対訳の和文要旨（300字程度）ならびにタイトル・要旨から選択した5語以内のキーワードを和文・英文で作成し記載すること．なお要旨には，目的，方法，結果，結論の順に区分し各項をもれなく記載すること．

第3ページ以後は本文とし，原則として，緒論，方法，結果，考察，結論，謝辞，利益相反，文献の順に記すこと．

d. **利益相反**：本文の最後，文献の前に見出しを付けて，著者全員の原稿内容に関する利益相反（conflict of interest：COI）の情報を開示すること．COIがある場合にはその内容を記すこと．無い場合には「開示すべき利益相反はない」と記す．

e. **参考文献**：基本として，医学雑誌編集者国際委員会（ICMJE）勧告（http://www.icmje.org/icmje-recommendations.pdf）のスタイル（Vancouver style）に準拠する（2017年12月改訂版和訳はhttps://www.honyakucenter.jp/usefulinfo/pdf/ICMJE_Recommendations_2017.pdfより入手可能）．本文中に参考とした文献などは，引用順に通し番号を付し，論文末尾に次の要領で一覧にして表示すること．著者名が6名を超える場合は，筆頭6名を記し，あとは「，他」又は「，et al.」と記載する．

(1) **雑誌の例示**：著者名．題名．雑誌名．年次．巻（号）・ページの順に記す．なおページ数は始まりと終わりを示すが，最終ページは最初ページ数と重複しない数字のみを示す．電子雑誌などで，ページのない場合は，記事番号などを記述する．雑誌名の略名は，Index Medicusに準ずる．

1) 寺岡章雄，津谷喜一郎．日本の薬系大学における「ドライラボ」の過去・現在と今後の課題．薬史学雑誌．2012; 47(1): 67-89

2) Podolsky SH, Greene JA. A historical perspective of pharmaceutical promotion and physician education. *JAMA*. 2008; 300 (7): 831-3. doi: 10.1001/jama.300.7.831.

3) Okuda J, Noro Y, Ito S. Les pots de médicament de Yakushi Bouddha (Bouddha de la Guérison) au Japon. *Revue d'Histoire de la Pharmacie*. 2005; LIII(No. 345): 7-32

(2) **単行本の例示**：著者名．題名．（編者名）．書名．（外国のみ）発行地，発行所，年次，該当ページを記す．

1) 西川　隆. くすりの社会誌：人物と時事で読む33誌．薬事日報社，2010. p. 119-27

2) 奥田　潤. くすりの歴史；日本の薬学；薬師如来像とその薬壷への祈り．In: 湯之上　隆，久木田直江（編）. くすりの小箱．南山堂，2011. p. 2-27; p. 30-41; p. 144-56

3) Harrison BR. Risks of handling cytotoxic drugs. In: The Chemotherapy Source Book. 3rd ed. New York: Lippincott Williams & Wilkins, 2001. p. 566-80

(3) **電子図書の例示**：著者名，ウェブページの題名，ウェブサイトの名称，更新日付け，（媒体表示）入手先，アクセス日．ブログの場合はブログ名と更新日付けを入れることが望ましい．

1) Belar C. Models and concepts. In: Lewelyn S, Kennedy P, editors. Handbook clinical health psychology. New Jersey: Wiley Inter Science, 2004. p. 7-19 http://www3.interscience.wiley.com/cgi-bin/summary/109870615/SUMMARY. doi: 10.1002/0470013389.ch2 (accessed 10 Oct 2005)

(4)「**新聞**」,「**ホームページ**」**の例示**：発行日・アクセス日を記載する．

1) 川瀬　清．日本薬史学会創立50年に思う―その歴史・創立当初と薬史学―．薬事日報，

Presented by Medical*Online

2010.7.5. p. 10-1

2) 厚生労働省．治験ホームページ．http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/chiken/index.html (accessed 10 Oct 2012)

5. 原稿の送り先：

a. e-mail による投稿：下記に送る．

e-mail : yaku-shi@capj.or.jp

本文は Word ファイル，表は Word ファイルまたは Excel ファイル，図・写真は JPG ファイルにて作成すること．

b. 郵送による投稿：本原稿 1 部，コピー 2 部を下記宛に書留で送ること．

113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16，(財)学会誌刊行センター内，日本薬史学会

封筒の表に「薬史学雑誌原稿」と朱書すること．到着と同時に投稿者にその旨通知する．なお，原稿を収載した CD-R や USB スティックを添付することが望ましい．

6. 原稿の採否：投稿にあたって著者は原稿の区分を指定できるが，最終的な採否および区分は，編集委員会が決定する．採用が決定された原稿の決定日を受理日とする．原著，総説，研究ノートについては，編集委員会が複数の審査者に査読を依頼する．すべての原稿について，修正を求めることがある．修正を必要とする原稿の再提出が，通知を受けてから 3 か月以後になったときは，新規投稿受付として扱われる．また，編集技術上必要があるときは原稿の体裁を変更することがある．

7. 正誤訂正：著者校正を 1 回行う．著者校正は印刷上の誤植を訂正するに留め，原稿の改変や，その他の組み替えは認めない．論文出版後著者が誤植を発見したときは，発行 1 か月以内に通知されたい．

8. 特別掲載論文：投稿者が特に発表を急ぐ場合は，特別掲載論文としての取扱いを申請することができる．この場合は印刷代実費を申し受ける．

9. 投稿料，別刷料および図版料：

特別掲載論文以外の投稿論文は，次の各条項によって個別に計算する．

(1)原稿の種類が，原著かその他（総説・研究ノート・資料・記事など）のいずれか

(2)原稿の刷り上がりの長さが基準以内か，それを超えているか

(3)e-mail 添付の Word ファイル，または CD-R や USB スティックなどの電子媒体の添付があるか否か

(4)請求金額の基準（1 ページ当たりの単価　電子媒体あり）例示

(5)図表などの写真製版料，手書き原稿の入力料，別冊印刷・製本料については，別に実費を申し受ける．別冊の希望部数については，投稿の際に申し込むこと．

1 ページ当たりの単価（円）

論文の種類	刷上がりページ	電子媒体あり (和文)	電子媒体あり (英文)
原著	6 ページまで	3,300	3,850
	超過分	11,000	11,000
その他	6 ページまで	1,650	2,200
	超過分	11,000	11,000

Presented by Medical*Online

10. 発行期日：原則として年2回，6月30日と12月30日を発行日とする．発行日の時点で未掲載の投稿原稿が滞積している場合は，掲載を次号に回す，あるいはその中間の時期に1回限り増刊発行することがある．

11. 本規定は，2024年4月より実施する．

第1版　10（1）　1975.4
第2版　23（1）　1985.4
第3版　25（1）　1990.4
第4版　26（1）　1991.4
第5版　30（1）　1995.4
第6版　38（1）　2003.4
第7版　49（2）　2014.12
第8版　51（1）　2016.6
第9版　53（2）　2018.12
第10版　54（1）　2019.4
第11版　59（1）　2024.4

投稿規程，投稿カードは学会HPから入手できます．
https://plaza.umin.ac.jp/yakushi/publication/journal/

Presented by Medical*Online